

会員投稿 『タイ・きままなぶらり旅』 尾島町 村岡 勉

今回の旅は、義姉夫婦が定期健康診断のために、1週間の滞在予定で居りました。話の途中に以前住んでいたマンションは手狭のため、近くの別のマンションに引越ししたので、ゲストルームも2室（バス・トイレ付）で、いつ来てもよいとの事。もし検診結果に異状がなければ、タイへ一緒に行きますかとの話に、渡りに舟とばかり、一つ返事で遊びに行きます。結果は異状なしで、即実行の段取りとなる。義兄は仕事の都合でひと足先に帰国する。

● 6月23日 出発

私達夫婦と義姉は、太田→成田→バンコクと予定通り到着。入国手続きも無事すみ到着ロビーにて待つこと20分ようやく義兄の迎えとなる。車に荷物を積込み、車上の人となる。空港より高速道路を走る。2年前と比べ道路も整備され車も乗り心地まんてん。夜景を見ながらついうとうとする。約40分でマンションに到着する。まずは、旅の汗を流し、即宴會の始まり。夜の更けるのも忘れ飲む。翌日、義兄は出勤なので、こころで。就寝する。

● 24~26日 終日ショッピング

歩いて約15分の所に、伊勢丹デパートがある。バンコクのニューファミリー層に人気の日系デパートで、駐在員、観光客にも評判が高い。1F、おみやげにコットン袋物品（ナラヤ）人気。6F、紀伊国屋書店、日本料理・歌行燈（うどん・そば）もある。近くにはゼン・セントラルデパート、エラワン・そごうデパートもある。昼食はいつも屋台のタイ風ラーメンB10~B30（日本円で30円~90円）。夕食は近くのタイ料理、中華料理を食べる。とても安くてうまいです。

● 27日 アユタヤ観光

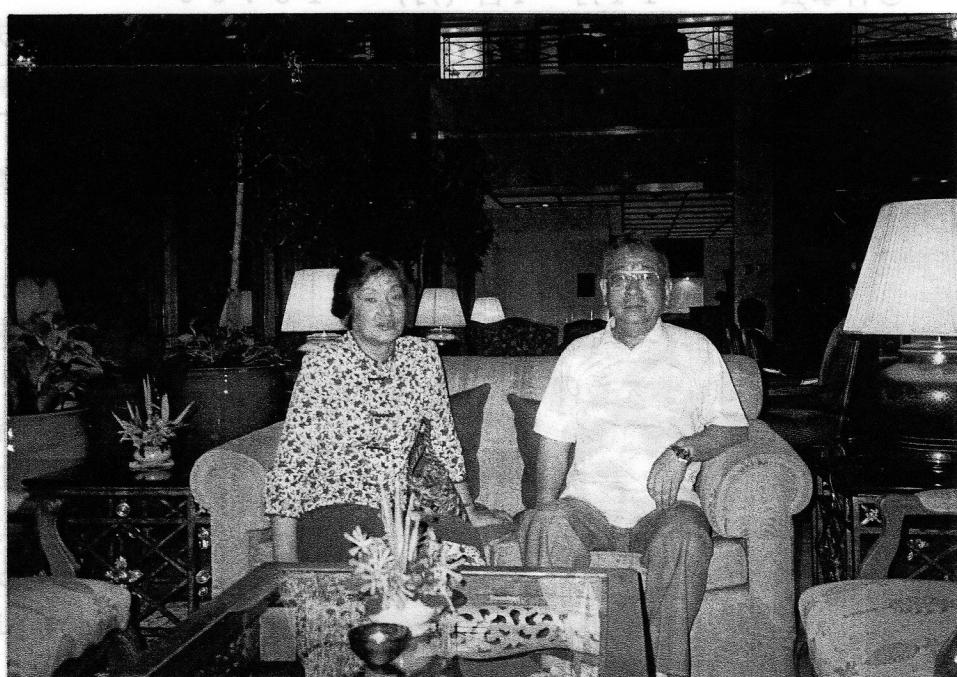
世界文化遺産にも登録された、タイ中期の古都を訪ねる。

- ① ワット・プラ・マハタート 破壊された仏像が並ぶアユタヤの中心的寺院
- ② ワット・プラ・シー・サンペット 3人の王が眠る王室の守護寺院
- ③ ワット・プラ・モンコン・ボピット タイ最大級の大仏が座する赤い屋根の礼拝堂

バンコクから北へ約8

Km、1351年ウートン王によって王朝が開かれ、1767年ビルマ軍の侵攻で崩壊、417年間に5つの王家、35人の王が中心となり歴史をつくりあげたそうです。

（来月号に続きます）



『タイ・きままなぶらり旅』

尾島町 村岡 勉 記

- 28日 ニューハーフ・ショー（マンボ・キャバレー）：大きなステージで繰り広げられるニューハーフによるショー。とても元男性とは思えない、女性よりも”女らしくて美しい”。大掛かりな舞台で有名だそう。ここ『マンボ』コミカル寸劇もあって、2時間はあつという間だ。ショーが終わった後の楽しみのひとつが、ニューハーフとのツーショット写真。誰でも気軽に応じてくれるが、忘れがちなのがチップ、相場はB40以上、チップを受けとり日本語で「ありがとう」と男の声、ギョッ！。
- 29日 ローズガーデン観光：タイの文化・風俗を楽しく紹介するショーは必見です。外国人観光客に紹介する目的でつくられた、約24万m²の広大な園内は、湖、公園、ホテル、ゴルフコース、レストラン等ある。見どころは、タイ・ヴィレッジで行われるカルチュラル・ショー。歓迎の儀式に次ぎ、ムエタイ、タイ舞踊、刀剣の演舞、模擬結婚式、象の曲芸、求愛ダンスなど。ショーの最後を飾るのは、お別れの踊り、子供達が民俗楽器で『蛍の光』を演奏しながら観客を見送ってくれた。
- 30日 ゴルフ（スパブルック・ゴルフ場）：家を朝7時30分出発、車で約1時間、ゴルフ場到着です。スタートは9時のこと、2年ぶりのゴルフである。コースは前日の雨で水をふくんで蒸し暑く最悪の状態。言い訳は通用しない。ドライバーは飛距離も出ず、真っすぐにも飛びません、苦労しました。良かったのはパターだけ、終ってみれば122(56・66)、義兄は84(41・43)ベストスコア、愚妻は132(68・64)、義姉は体調不良で棄権。体の動きにばかり気にして、肝心の基本を忘れていました。クラブヘッドをシャープに振り抜く事です。週に1回は練習場にいきたいものです？
- 7月1日 オリエンタル・ホテルにてディナー：バンコクの最高級ホテル、各種施設はもちろん、スタッフによる洗練されたサービス、エキゾチック・ムードを演出した雰囲気など、ぜひ一度は泊りたい。世界のVIPが愛する豪華ホテルである。せめて食事と思い、リバーサイドにてバーべキューを食する、最高である！
- 2日 最終日です。帰国準備に追われ荷造りをする。昼食は、タイ風屋台ラーメン、食べおさめである、あーーーうまかった。

バンコク発23時15分予定、遅れて7月3日AM1時に。またまた遅れ、AM1時45分ようやく出発。

成田着AM8時50分。入国もすみ、沢山の楽しい思いでをのこしてきました。またいくぞ。(おわり)

